

◆大規模で網羅的なPCR検査の実施を！！

日本共産党船橋議員団

ミニにゅうす

日本共産党国会議員団千葉事務所 電話043-302-2005
 <市議団控室電話047-436-3030 FAX047-420-7201>
 ----- 市 会 議 員 -----
 岩井友子 電話438-8647 坂井洋介 電話404-2039
 金沢和子 電話422-5278 松崎さち 電話432-9317
 神子そよ子 電話769-7271

突然 日米共同訓練 習志野演習場の変質 米軍機から第二空挺団が降下訓練を実施



9月11日、神奈川県綾瀬市の共産党議員を通じ9月14日・15日の両日、習志野演習場で米軍機から第一空挺団が降下訓練を行うとの情報が入りました。米軍横田基地所属のC130J輸送機が、海上自衛隊厚木基地で第1空挺団を搭乗させ、陸上自衛隊習志野演習場で降下訓練を行うというものです。米軍機からの降下訓練は、年頭に行われる「降下訓練はじめ」での展示降下以外に、訓練として実施されています。米軍機からの降下訓練は、年頭に行われる「降下訓練はじめ」での展示降下以外に、訓練として実施されています。米軍機からの降下訓練は、年頭に行われる「降下訓練はじめ」での展示降下以外に、訓練として実施されています。

この訓練について、関係自治体への通告は11日の夕方でした。「なぜ通知が直前になったのか。突然すぎる」の抗議に、防衛省は8月26日に船橋市に訓練について連絡し、その際、「情報は9月11日まで公開しないでほしい」と口止めしていたことも明らかにしました。船橋市は11日以降も市民には知らせていません。住民の安全に責任を持つ自治体の仕事、放棄されています。習志野演習場は、自衛隊の演習場です。米軍基地ではありません。今後も米軍の都合で利用されるなら、船橋市は基地のあり方自体を見直し、基地の撤去を求めるべきです。

日本共産党船橋市議団主催

無料 法律相談

10月14日(水)
11月11日(水)

弁護士が相談を受けます
労働相談も受けています

会場：調整中
時間：午後1時～4時
要予約 電話436-3030

制服の下に体操着を着て、 猛暑の中の登下校！?

「体操服登校を認めて！」

梅雨が明けた途端、連日の猛暑。8月の最高気温の平均は32・8度、最高に暑かった日は36・6度まで気温が上がりました。子どもたちはマスクをし、本来ならば夏休みの期間も登校しました。



子どもたちはマスクをし、本来ならば夏休みの期間も登校しました。子どもたちの体調を心配する保護者の声が共産党に寄せられました。

防犯対策は児童と保護者の判断に任せ、市内全ての中学校で夏服期間中の登下校について、制服でも体操服でも選択できるようにすること。9日の本会議で求めました。「来年度以降も子どもたちの健康と安全を最優先に校長会でも対応をしていく」と前向きな答弁が学教部長からありました。気候温暖化が進む中、猛暑は今年だけの問題ではありません。コロナ禍で多くのストレスを抱えながら生活をしている子どもたちに対し、少しでもストレスを取り除く対応は行政や私たち大人の責任ではないでしょうか。

子どもたちはマスクをし、本来ならば夏休みの期間も登校しました。熱中症対策として市内の中学校に対し、体操服登校を促す通知を出しました。

コロナ 介護事務所の財政支援 利用者に負担させるのは間違い

コロナ禍のもと、感染を恐れ利用者が激減することで、ほとんどの介護サービス事業所が存続の危機に立たされています。このままでは、必要な介護サービスを提供する体制が崩壊しかねない状況です。これを受け、厚生労働省が介護報酬を使って介護事業所を支援するという特

介護事業所への財政支援は、介護報酬とは別に自治体が責任を持つべきだと質しました。市は「自治体を持つということとは考えていない」という、利用者の負担を全く無視する答弁でした。特例措置分を補助すると決めた自治体にならって、船橋市も介護事業所・利用者を支援するべきです。

多くの中学校では体操服登校可となりました。ところが市内2校が「防犯上の理由」ということで、体操服登校を可能としませんでした。自宅から学校までが2km以上もある生徒もいま

介護事業所を支援するという特

介護事業所・利用者を支援するべきです。

